

## 平成29年度岐南町・笠松町総合教育会議 議事録

平成29年5月22日（月）午前11時から、岐南町役場 4階 会議室4-1で開催した。その要旨は次のとおりである。

### 1 出席者

岐南町長	松原秀安	笠松町長	広江正明
教育長	宮脇恭顯		
教育委員	岩井弘榮	教育委員	久納万里子
教育委員	杉江正博	教育委員	林潤美
岐南副町長	宇野秀雄	笠松副町長	川部時文
＜羽島郡二町教育委員会＞			
総務課長	松原和成	学校教育課長	伊藤直輝
社会教育課長	平山義浩		
＜笠松町＞			
教育文化部長	足立篤隆	教育文化課長	天野富三
＜岐南町＞			
総務部長	林武幸	総務課長	石樽弥生
総務課係長	松原純子		

### 2 次第

- (1) 岐南町長あいさつ ・ 笠松町長あいさつ
- (2) 岐南町・笠松町教育大綱（案）について
- (3) その他

### 3 議事

（11時開会）

事務局 定刻となりましたので、ただ今から、平成29年度岐南町・笠松町総合教育会議を開催させていただきます。

本日は公務ご多用の中、本会議にご出席いただきありがとうございます。  
はじめに羽島郡二町教育委員会幹事町町長であります、岐南町長がご挨拶させていただきます。

岐南町長 みなさんこんにちは。法が改正され、教育長も新しい法に基づく教育長となりました。教育大綱(案)を教育委員会とともに作成しております。。この

会議は教育大綱を策定するというのが一番のねらいでありますけれども  
今後は行政と教育委員会がタイアップしてより良い学校教育の進展をはか  
っていきたい。そして、施策をはじめ色々な課題対応への進め方、方向を  
どうしていくのか、皆様に色々なご意見を拝聴してより良いものにしてい  
きたいと思っております。新法において教育委員会と行政とが強く関わり  
をもつという事になっておりますので、そのことを絶好の機会にして、二  
町で良かったなというような成果をあげていきたいと思っております。

それでは、有意義な会議になりますことを祈念いたしまして挨拶とさせ  
ていただきます。

事務局 つづきまして、笠松町長様からご挨拶を頂戴いたします。

笠松町長 町長の広江でございます。今、岐南町長からお話があったとおりであり  
ますし、羽島郡の各町の教育方針や教育大綱を策定し、将来を担う子ども  
たちの環境、あるいは地域の環境など、色々なことを私たちがしっかり見  
据えて、育てて行く事が大人の責任ではないかと思っております。

教育環境の中、あるいは地域の社会環境のなかでも、世の中が大きく変革  
してきていますので、それに沿った、またそれを的確に見通せるような計  
画や大綱を作り、それと同時に詳細においてはそれぞれ二町がもっている  
歴史や文化、考え方もあると思いますから大綱に沿った教育の内容につい  
てそれぞれ独自の力を発揮して、お互いにそれぞれの町がすばらしい教育  
方針を持ち、大綱を基に推進し、そして、子ども達がすくすくと育ってい  
ける環境を作り、それを目指して大綱を考えればと思います。

事務局 ありがとうございます。

さっそくレジメに沿って進行させていただきます。

それでは、本日の議題であります、岐南町・笠松町教育大綱について平成  
27年度の教育会議でも話し合われましたが、今回岐南町と笠松町のそれ  
ぞれの大綱ということでお手元に資料をご用意しております。その教育大  
綱（案）につきましては、教育長からご説明をさせていただきます。教育  
長お願いいたします。

教育長 よろしく申し上げます。岐南町教育大綱(案)・笠松町教育大綱(案)・羽島郡  
教育委員会資料に沿ってご説明をさせていただきたいと思えます。

まず、基本としましては、岐南町教育大綱（案）・笠松町教育大綱（案）

を準備させていただきましたが、いずれの案も羽島郡二町教育委員会の教育振興基本計画を土台にして、これからの子ども達の姿や関わり方や重点等を整え、それを元に岐南町・笠松町と分けたものでございます。

(説明略)

- 事務局 ありがとうございます。只今教育大綱（案）について教育長からご説明を頂戴いたしましたけれども、これについてご意見、ご質問がございましたら、お伺いしたいと思います。
- 笠松町長 意見ではありませんが、基本方針に掲げてありますように子ども達は夢や自信を持って生涯挑戦できる人材育成をするのはやはり教室の中だけではできないですので、目標の2, 3にあるようにスポーツの部分にあったり、芸術の部分にあったり、色々な社会貢献の部分での体験から出てくるものであると思います。基本方針やここにある目標は良いと思いますし、じゃあ、今度は具体的に子ども達にどう体験させて、感動させるか、夢や自信を持たせることができるかという事があります。それぞれの学校・地域の特徴があつてこそ、これから行っていける事だと思うのでこういう基本方針や目標に沿って、我々は子ども達に夢や感動を与えられるような体験ができるように考えていきたいと思っています。
- 教育長 ボランティアに関しては昨年60周年のフェスティバルを開催した時に中学生のボランティアとして参加し、中学生が売りに歩いたりしてとても活躍してくれ、軽トラ市の品物がすぐ完売となりました。農協の店長さんからも大変お褒めの言葉をもらいました。また、キンボール大会に於いてもボランティアをしてくれましたが、子ども達がとても丁寧な対応をしていたし、それを受けて、更に使ってくださる方々の言葉が大変温かく、子どもにとって自分のキャリアにつながるいい体験だと思っています。一生懸命ボランティアを奨励し、一人ひとりのキャリアにつながるボランティアにしたいと思います。
- 教育委員 教育大綱はこれでいいと思います。ただ、学校現場も指導要領が変わり、大変なときだと思いますが、子どもを育てていくのに家庭がすごく大事だと思います。岐南町・笠松町の状況を見ていると、大都市周辺にあるということは、人の流動も高まり、目標3にあります家庭の教育力というのが、家庭の状況によって大きな差ができ、バラつきも大きく出てきている

と思います。それを大事ですよと教える事も大切であるが、それを具体的に向上させるような、補うような手立てを考えていかななくてはいけないと思います。教育委員会の学校教育だけではできないというところもありますのでぜひとも、その件についてお願いしたいと思います。

笠松町長 確かにその通りだと自分で思ったことがありました。それは小学校の卒業式でのことですが、座っている子を見ていると、動いたりする子の多い中長い時間、動かず、前を見ている子が何人かいたのでどういう子達ですかと聞くと、3世代で住んでいる家庭で躰がしっかりしているのですねと言われました。こういうことひとつ見ても家庭での教育の差異が出てくると言うことを感じます。

しかし、なかなか踏み込めないのが難しい問題ですが、いろんな意味で、地域で、家庭でと言いながら、なかなか踏み込めないものがある。

教育委員 今の親だけに頼りきっていいのか、色々な施策を考えて、子どもたちを地域に出させるということを考えていかないと、家庭が主体ですよ、家庭が大事ですよ、ということだけで果たして伝わるのかと思います。今までやってきてこの現状があるのでこういうことを言っている段階ではないのではないかとも思います。そして、地域のコミュニティーはいったいこれから岐南・笠松はどうなっていくのかという問題意識があります。町として期待感、連帯感を持たせるために子ども、親が参加できるようなイベントの開催、子どもを介して親同士がつながりを持てるような取り組みをせっかく二町であるので両町でやってみてもいいのではないかと思います。

笠松町長 その通りだと思います。我々も道德の町を掲げ、まちづくりを進める中でお互いに人と人の繋がりを大切にしようという雰囲気醸成していくことなど、10年、20年かかっても方針や目的をひとつにして取り組んでいくしかないと思います。岐南町・笠松町も長いスパンで取り組み続けていきたいと思います。

岐南町長 話が変わりますが、4月から教育長は二町の教育長として任命されました。例えば、一番大元になる教育大綱はそれぞれの総合計画があっても全く一緒にはできない。教育総合会議もそれぞれの町で行いますよということであるなら果たして、二町の整合性というか、はたからみていて、だから二町で教育委員会を進めることは良いですよという整合性をはかることができ

ません。これが、先ほどいわれたように大きな問題・課題であると思いません。

もう少し、二町でやっている意味を表に出していかないと答えが出ないと思います。

笠松町長 昨年、教育大綱を作るという時には同じような考えで話をしたこともありましたが、いわゆる教育大綱や教育基本計画というのは二町だからといって何も変わることがないと思う事と教育委員会のスケールメリットを考えると町単独でやっているところが多い中で共同設置を行っているのは全国でひとつではないかといわれている。そして、そういう運営ができるということは本当に素晴らしいことだと思う。今言われた個々の色んな施策や目標に対応していくことは基本目標の中でお互いにやれる事ですから、そういう心配を昨年はずしていたが、今はないかと思っています。

岐南町長 教育委員会の力についてはわかっているけれども、一緒にやっている意味合いを考えた時にどういうメリットがありますかということです。二町でやっているメリットを表に出していかないといけないということです。とりあえず、3年間はこのままでいくということですが、このことは課題であると思っています。

笠松町長 私もそういうことは考えたことはあるのですが、例えば、岐阜市のように大きなところを考えると地域によっていろいろな文化の違いなどがあり、それぞれの学校の違い・良さもある。それで教育委員会が別々でいいのかということそうではないと思います。だから、二町の良さを人に理解させるのは難しいのではないかと思います。

教育長 二町あって原則としては二町の子ども達、二町の住民の方々のことを意識しておりますが、今の教育委員会のスタンスとしてはそれぞれの町の伝統があり、過去から備えてきたものもあるので例えば岐南町でとてもいい施策が行われると、それも二町でやれないかということを考えています。二町の境は入り組んでいて学校や行政的には境になっているけれど町民の皆さんも行き来していて双方の良いところを取り入れてみえると思います。とりわけ教育においては先を見越して、境はないと思って考えなくてはいけないと思っています。また、あまり難しく考えず両町の良いところを交流していけばよいのではないかと思います。

事務局 今承っておりますと、皆様、このままでよいということ、ただ具体的な体験であるとか、学校、地域の特徴を考えていきたい。また、それぞれの良いところを持ち合いたいという事であったかと思えます。

この教育大綱(案)にもありますようにこの大綱は総合教育会議において、必要な改正を行ないますとありますので、本日皆様のご意見のように、今回案のままで教育大綱とさせていただきます、今後また会議を持って必要な改正があれば行なうということによろしいでしょうか。

(一同拍手)

ありがとうございます。それでは、岐南町・笠松町の教育大綱についてご承認いただきましたということによろしいでしょうか。

(一同拍手)

ありがとうございます。

それではレジメの2番の岐南町・笠松町の教育大綱(案)につきまして、ご承認という事で承ります。

3番目のその他でございますが教育長お願いいたします。

教育長 就学援助につきましては学年が始まる前に新入学する子どもについてはいわゆる1年生に入学するせめて1ヶ月か2ヶ月前に入学準備の段階で支給できた方がいいのではないかというお話がありましたが、それについて担当は私どもの総務課が関わっておりますので、協議の機会を持っていただいて一斉に支給するか従来通りで動くかということを決めるため、機会がありましたら話し合いたいと思えます。

事務局 ありがとうございます。  
就学援助費について支給の時期を後日話し合ってくださいという事でした。

資料の中に『地方教育行政の組織及び運営に関する法律』の抜粋と岐南町・笠松町それぞれ総合教育会議の設置要綱がお手元にあります。これにつきましては4月1日から施行しておりますけれどもこの教育会議を両方の町そろって開催させていただくこと、笠松町・岐南町それぞれの町でも開催ができることを確認した内容になっております。

この要綱につきましては4月1日から施行させていただいておりますけれ

ども併せての確認とさせていただきますがよろしいでしょうか。

(一同拍手)

ありがとうございます。

教育長            その他、この会議は年に1回行なわれるかどうかの難しい日程なので機をみて両町長の間で情報を共有できるよう、私の方でそれぞれの町長と連絡調整する機会を以っていきたいと思うのでご理解ください。

岐南町長        総合教育会議はそれぞれの町で集まって決められるので、その他必要があった時だけ集まるということなら、年に1回も無いということになりますね。

教育長            総合教育会議というのは町長と教育長をもって開催できるという規定がありますので、総合教育会議を定時にやるというのは難しいのでその教育委員会と町とのつながり役を私がやらせていただき、町の意向については町長から伺わせてもらい、略した形にはなりますが、総合教育会議的な会議を進めていきたいと思っているのでお願いいたします。

事務局            教育長と各町長がそれぞれ連絡を密にして下さるという話でした。他よろしいでしょうか。

笠松副町長      住民・議会への報告はどうするのか。

教育長            法的にもこの内容につきましては広く公開する事になっておりますので総務課と打ち合わせまして、ホームページに載せるなり、この情報につきましては住民の方に届けたいと思っておりますが、議会についての教育委員会からの報告というのは今のところ考えておりません。

笠松町長        議会には教育委員会からではなくて、我々の方から報告すればよいのではないですか。

教育長            内容は町のホームページに貼るように依頼しておきます。また、教育委員会のホームページにもご案内いたします。

事務局            公表のことですが、ホームページですとか、全協の機会を設けて皆さん

に知っていただくという機会を提供していくということです。

ありがとうございました。

これをもちまして、平成29年度岐南町・笠松町総合教育会議を閉会させていただきます。

本日は皆様、ありがとうございました。

(12時閉会)